

カセットテープ

伽陀

太母の声明(称名と同義)

定価:1200円(送料込)

「立山」の文中で滝と共鳴りしていた時に誦されたのは「正信念仏偈」とありますが、この声明(称名と同義)のテープにある「先請弥陀入道場(ぜんしょうみだにゆうどうじょう)」も称名の滝から得た響きで誦されています。太母さんが最も好んでうたっておられたお経です。他にも「身心毛孔皆得悟(しんしんもうくかいとくご)」というお経が入っていますが、これは北海道の原始林で得た響きだそうです。

ここに収録されている称名について太母はこう語っています。

称名は、
自然に鳴る音楽に感応したものであって、
霊鷲の作曲ではありません。
自然界は即極楽界です。

万物は一つ一つ音楽の演奏者です。
肉耳に聞こえる声を出している物よりも、
肉耳に聞こえない声を出しているものの中には、
もっともっと美しく、大らかな、力強い声を放送しているものもあるのです。

万物はすべて、寝ても覚めても声なき声を発しています。

佛眼宗声明の一つに北海道の北見の原始林がかもし出している静寂が、
しんしんと、さわやかに、そしてやわらかに私を包みこんで、
私の心身を溶かし、難なく静寂に同化。
心身はうんなりとまどろみ、
まどろんだ心身からひとりで湧き出たのが、

仏法奉贊の謁

南無阿弥陀仏(なむあみだぶつ)

南無観世音界(なむかんぜおんかい)

南無大勢至界(なむだいせいしかい)

な む し ょ う じ ょ う たい かい し ゅ かい
南無清浄大海衆界(なむしょうじょうたいかいしゅかい)

な む ま か かい
南無摩訶界(なむまかかい)

私は自然界の代弁者。声無き者たちの声です。私が唄う時、多くの生命の思いが私に調和し、合奏を始めます。